

新しい価値観に気づける環境で学びも大きい

K. T.

茨城大学 教育学部 学校教育教員養成課程 家庭学科 進学
銚田市立 旭中学校 卒業

茨高の授業は高校1年の頃から、生徒の予習をもとに行われる授業や、小テストのある授業がたくさんあるので、放課後の勉強習慣や電車でのスキマ時間を効果的に使う勉強方法が身につきます。また、長期休業だけでなく普段の平日の放課後にも先生方が課外授業を開いてくれるので、自分の苦手教科を補ったり、得意教科を更に勉強する機会がたくさんあります。他にも茨高は中高一貫なこともあり、進路相談をする際には担任の先生以外にもいろんな先生方の意見を参考にすることができ、進路についてすごく良い環境でたくさん悩むことができます。

3年間の一番の思い出は研修旅行です。わたしたちの学年は新型コロナウイルス感染症の影響で行き先は国内になってしまいましたが、私の周りの友人たちは「国内だったからみんなと一緒に3泊4日過ごすことができた」と言っていました。こんな素敵で愛溢れる言葉を言い合えるみんなと、美味しいものを食べてふざけ合って夜更かしして色んな話をして。そんな“The 青春”な日々は二度と味わうことができないようなキラキラした思い出です。

茨高の良いところは沢山の人が居るところだと思います。中高一貫なので先生方の人数も多く、部活動などでは中学生の人とも交流することができます。自分とは価値観が違う人と一緒に居ることは新しい価値観に気づくチャンスですし、そこから得られる学びも大きいと思います。

大学進学後は、これから学ぶことは将来生徒たちに自分が先生となって教えていくことなんだという意識を忘れず、家庭科についての専門的な知識を学んできます。そして将来沢山の生徒の気持ちを受け止めてあげられるような教員となります。そのためにも大学で様々な方との出会いを大切にしていけます。